

2003 年度 委員会活動成果報告

(2004 年 3 月 30 日作成)

委員会名	地球環境・構造小委員会	主 査 名：稲田 泰夫
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：仙田 満
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2005 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	本委員会は建築構造の立場から地球環境への取組みを検討する。設計段階で設定する物理的・社会的寿命の各段階に対して、建築材料、構造部材、架構などの選定がどのような環境負荷を与えるか等の検討を通し、今後の建築構造の在り方を考察する。	
委員構成 (委員名(所属))	稲田泰夫(清水建設) 岩田衛(神奈川大) 稲田達夫(三菱地所) 大越俊男(日本設計) 大谷恭弘(神戸大) 大橋好光(熊本県立大学) 加倉井正昭(竹中工務店) 田村和夫(清水建設) 滝口克己(東京工業大学) 田中享二(東京工業大学) 西川孝夫(東京都立大学) 橋本康則(大林組)	
設置 WG (WG 名:目的)		
2003 年度予算	85,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	小委員会開催回数(6回)
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) レポート「地球環境問題と構造の関わり方」をベースに、大会 PD の計画を立案。 大会において PD「地球環境建築・構造からの発信」を開催。 大会 PD の反省を加え、2004 年度の活動計画を検討。
	委員会 HP アドレス:
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 大会 PD の開催を計画し、これを実現(自己採点 100%) 「構造の立場から、あるいは構造屋の立場からの発言」に関しては、焦点が絞られず、次年度へ持ち越し(自己採点 50%)
その他評価すべき事項	